



水性インクジェットプリンターを活用したビジネスモデル工場「FXIJ BMF」が稼働開始

弊社の水性インクジェットプリンター「FXIJ」は、2016年の本格的な開発スタートから6年目を迎え、既に4セットの導入が進む中、「FXIJ BMF」として、これまで対応できなかった新たなマーケットの開拓を進めます。

- 1) 700㎡のクリーンエリアにパッケージ全工程を集約し、デザインから製袋まで一貫した製造体制を構築
- 2) 業種を問わずユーザーとの協力により、小ロットかつ時間的価値が要求される市場の開発
- 3) FXIJ導入先の技術サポートと、生産バックアップ体制の確立で、トラブル時でも安心した運用が可能
- 4) リモートメンテナンスから、リモートオペレートまで、訪問対応に依存しない体制
- 5) BtoCも含むインターネットによるオーダーシステムから販売まで、従来型からの変革を推進



紹介ムービー

<https://youtu.be/xGqK9grA8eQ>

FXIJ BMF FXIJ Business Model Factory



下記のようなシンプルでクリーンかつ安全な工程と省力化により、異物混入などのリスクも少なく、工程間の搬送など時間的な負担もありません。またグラビアと比較して VOC、CO2 排出が非常に少ないパッケージ製造を可能にしています。



25
アイテム



事例として作成済デザインファイル 25 点（版 100 本相当）を、すぐに印刷 PDF ファイルに変換し、各 500m の印刷巻取りとして当日中にラミネート加工に対応。エージングを経て 3 日以内の 25 点納品を可能としています。